

平成 22 年度

「感性デザインマップ in KANSAI（仮称）」

「KANSAI 感性デザイン撰（仮称）」

募集要項

募 集 期 間

平成 22 年 5 月 11 日（火）～平成 22 年 6 月 7 日（月）

平成 22 年 5 月 11 日



経済産業省
近畿経済産業局

1. 趣旨

グローバル競争が激化する中、中国・韓国等のアジア諸国においては、技術のみならず第四の経済価値として期待されている「デザイン」を、国家戦略の一つとして位置付け、国を挙げたデザイン振興に取り組み、内国企業の国際競争力強化につなげています。

一方、関西は東京に次ぐデザインの集積地ではありますが、これまで国内外へのデザインの情報発信力が極めて弱かったこともあって、デザイン性の高い製品供給が顕著とは言えず、企業の競争力強化の観点から大きな制約の一つとなっていました。

このような背景から当局では、平成 21 年度に一流デザイナー及び関係団体の協力を得て、関西発の感性価値製品群の中から、国内のみならず海外でも通用する感性を活かしたデザイン性の高い製品を選定し、これを「**関西デザイン・ポテンシャルマップ**」及びその製品が持つモノ語り性や創出の方法論等まで組み込んだ「**関西デザイン撰**」として取りまとめ、一定の成果及び評価を得ました。

※昨年度の効果測定によるとマップ掲載企業の約 9 割においてホームページへのアクセス件数又は売上高指数が向上したという結果が出ております。

こうした製品群をピックアップし情報発信することが重要との視点から、今年度も、デザインが優れていることに加え、その製品に込められた感性価値が高い製品を「**感性デザインマップ in KANSAI (仮称)**」及び「**KANSAI 感性デザイン撰 (仮称)**」としてとりまとめ、関西の感性価値商品を国内外へ情報発信することと致しました。

※感性価値の高い製品

これまでの「機能」と「価格」という価値にとどまらず、作り手のモノの開発に込められた「思い」や「こだわり」、それを形にするための「素材」や「技術」、そして使い手への「思いやり」の存在が、使い手の「楽しさ」「安心感」「使いやすさ」と言った価値に置き換えられ、そこから作り手への「共感」「愛着」が発生した製品。

2. 実施主体

経済産業省 近畿経済産業局

3. マップ及び感性デザイン撰の仕様（予定）

（1）「感性デザインマップ in KANSAI（仮称）」

- A1版折りたたみ両面カラーに、30件程度の優れたデザインポテンシャルを有する製品（又は製品群）を掲載。
- 英語版、中国語版、日本語版を各々作成。
- 関西の感性価値製品を国内外へPRするために活用。

[配布先]

JAPAN CREATIVE CENTRE（シンガポール）、アジア各国・地域のデザイン振興団体、感性価値創造フェア（香港・石川）、国際見本市「LIVING & DESIGN」等を予定

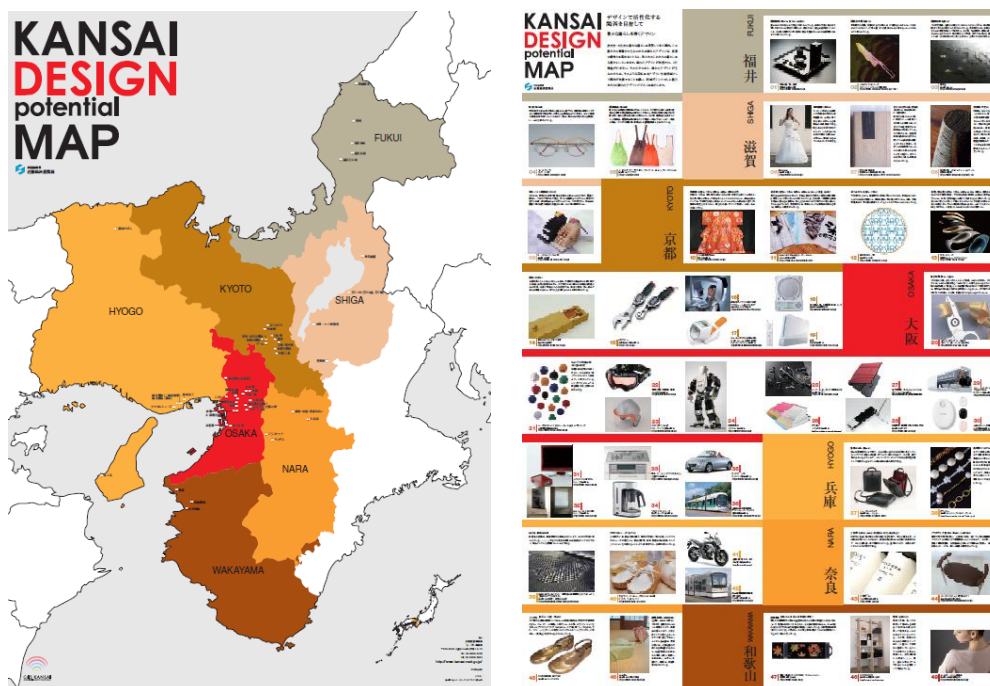
※参考URL

・LIVING & DESIGN <http://www.fair.or.jp/living/main.html>

・感性価値創造フェア

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/human-design/kanseikoubo.html

～ 昨年の例：関西デザイン・ポテンシャルマップ ～



※発行部数(21年度実績)：日本語版 6000部・英語版 2000部・中国語版 1000部
(詳細はこちら)

<http://www.kansai.meti.go.jp/3-2sashitsu/event/210902designpotentialmap.html>

(2) 「KANSAI 感性デザイン撰 (仮称)」

- A4 版 100 頁程度全面カラーに 80 件程度の感性価値の優れた製品を掲載。
- 主に国内企業に対するデザイン経営の普及啓発と関西の感性価値製品を国内へ PR するために活用。

[配布先]

デザイン関係機関・団体、中小企業支援機関、デザイン系大学、地方自治体、国内の各種デザイン関連イベント等を予定

～ 昨年の例：関西デザイン撰 ～



※発行部数(21年度実績)：1000部

(詳細はこちら)

http://www.kansai.meti.go.jp/3-2sashitsu/design/21fykansaidesignsen/kansaidesignsen_sakutei.html

■昨年度掲載企業の声(関西デザインマップ)

- ・海外(アジア諸国)からのホームページアクセス件数が増加している。
- ・欧米や国内から新たな取引があった。
- ・メディア等に多数とりあげられた。
- ・売上が伸びつつある。 etc

4. 募集の対象（※①②③すべて必須です）

「感性デザインマップ in KANSAI（仮称）」及び「KANSAI 感性デザイン撰（仮称）」の作成にあたり、下記①②③の条件をすべて満たす製品又は製品群を対象として募集します

応募にあたっては、自薦、他薦を問いません。但し、他薦の場合は、被推薦者の了解を得て下さい。

[応募条件]

- ① 関西2府5県（福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）に本社を置く企業であること。
- ② 主として企業とデザイナー（インハウスデザイナーを含む。）が連携して生み出された製品※1で、現在販売されているもの。あるいは平成22年度に発売予定のもの。（主に中小企業※2の製品を多く選定する予定。）
- ③ 優れたデザインを有する感性価値の高い製品。

※1. 応募者は、当局が行う情報の公開以前に、意匠登録出願等を行うなどして、応募製品に関する知的財産権を留保するようお願いします。

※2. 中小企業（製造業）の定義

資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

5. 選定方法

掲載製品の選定は、後日設置するデザイナー等で構成される選定委員会において、提出された応募フォームの内容を審査し、30件程度の「感性デザインマップ in KANSAI」掲載製品（群）及び80件程度の「KANSAI 感性デザイン撰」掲載製品（群）の選定を行う予定です。（書類審査のみで選定します。）

感性デザインマップへの掲載については、“デザイン性が高く”かつ“モノに込められた高い感性価値を有する”製品（群）のうち、「関西の感性価値を代表して海外へ発信すべきもの」と選定委員会が判断するものを選定します。

従って、応募フォームの「海外展開の意向」記載欄において、“意向無し”と記入された製品については感性デザインマップ掲載の選定から除外いたします。

※選定されなかった場合の理由は回答できません。また、申請書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承下さい。

6. 応募方法

■募集期間

平成22年5月11日（火） ～ 平成22年6月7日（月）[17:00 必着]

- 別添エクセルの応募フォームに必要事項を記載し、「感性デザイン募集担当」(kin-sabisumail@meti.go.jp)宛てに、電子メールでご提出下さい。
- 審査費用及び掲載決定後の費用負担は発生しません。
- 製品に込められた、作り手の「思い」や「こだわり」をわかりやすく記載して下さい。
- 製品の特性や感性価値が伝わる画像（5枚以上7枚以下）を応募フォームに貼り付けて下さい。

※メイン画像＋（正面、側面、後ろ面、上面）＋使用時の写真＋製品の特徴を表す写真（jpg形式）

※データ容量が大きくなり一度での電子メール送付が困難な場合には、分割して送付いただくか、CD-ROM等に保存の上、下記まで送付下さい。なお、送付にあたっては、CD-ROMに保存しているデータ（応募フォーム）をプリントアウトして同封して下さい。メール分割送付の場合は、何回に分けて送付いただくかを予めお知らせ下さい。

〒540-8535 大阪府中央区大手前1-5-44 (TEL 06-6966-6025)

近畿経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 サービス産業室

「感性デザイン募集担当」宛

7. 留意事項

(1) 応募フォーム記載内容の確認

提出いただいた応募フォームの内容について、事務局より質問や確認等のためにご連絡させて頂くことがあります。

(2) 追加写真の提出等

審査を通過し、感性デザインマップ又は感性デザイン撰に掲載されることが決定した場合、応募様式に記載された内容の補足や製品写真の追加をお願いすることがあります。また、作り手の「思い」や「こだわり」などのモノ語りについて、ヒアリングをさせて頂くこともあります。

(3) 英語・中国語による記載内容の確認

感性デザインマップへの掲載が決定した場合には、掲載内容を英語、中国語に翻訳し世界に向けて発信いたします。その際に翻訳内容をご確認いただきますのであらかじめご了承下さい。

(4) 効果測定への御協力

感性デザインマップに掲載された製品については、掲載前後の効果を測定するため、掲載後簡単なアンケートを実施します。

アンケートの内容は、ホームページのアクセス件数の推移（可能な範囲で）や当該製品の売上高指数について9月から3ヶ月程度の数値を月単位で記載頂くことを想定しております。

(5) 成果報告会開催への御協力

平成22年度末に、本事業の成果報告会の実施を予定しております。当該報告会を開催するにあたり、協力依頼や調整を行うこともありますのでご了承下さい。

※成果報告や感性デザイン撰に選定製品の展示等を想定（要調整）

8. 事務局（問合先）

近畿経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 サービス産業室
 田口・辻・三宅
 電話 (06) 6966-6025

事務局 E-mail アドレス : kin-sabisumail@meti.go.jp

※選定にかかる問合せにはお答えできません。

なお、本事業は、当局の委託事業として実施予定です。従いまして募集締切後は、委託事業者から連絡させていただきますのでご了承ください。

8. スケジュール（予定）

	内 容	応募企業・選定企業における作業等
2010年 6月7日（月）	■応募締切	・事務局からの各種問合せへの対応
7月中旬	■審査、選定結果通知 ※審査通過案件について必要に応じヒアリング・訪問を実施	・応募フォーム記載内容の補足や追加写真の提出。 ・必要に応じたヒアリング対応 ・英語・中国語版の翻訳確認。 ※マップ選定者のみ
8月下旬	■感性デザインマップ 完成 ■効果測定アンケートの送付	・効果測定へのご協力 ※留意事項6.（4）参照 ※マップ選定者のみ
10月～12月	■感性デザイン撰 掲載企業へのヒアリング	・原稿文案の提供（ヒアリングを実施しない企業） ・感性デザイン撰 レイアウト原稿の確認
2011年 2月下旬	■感性デザイン撰 完成	[詳細未定] ・成果報告会での発表
3月上旬	■成果報告会	・成果報告会への製品出展 ※感性デザイン撰選定者のみ